

ひがしむらやまふく し えん
東村山福祉園だより



れいわ ねん がつはっこう
令和5年8月発行
(社福) 東京都社会福祉事業団
とうきょうとひがしむらやまふく し えん
東京都東村山福祉園

メール mail@higashimurayama-f.org ホームページ http://higashimurayama-f.org

ほんせつたてものいて んご あいさつ
本設建物移転後のご挨拶

えんちよう やまがた しげゆき
園長 山縣 茂幸

ご家族の皆様、そして子ども達が長年待ち焦がれておりました新施設が、本年3月末に完成いたしました。これもひとえに関係者の皆様のご尽力・ご協力の賜物であると心から感謝申し上げます。また工事が長期にわたる中、特に近隣住民の皆様には、騒音や振動、交通渋滞など多大なご迷惑をおかけしましたことを改めてお詫び申し上げます。

子ども達たちは予定通り、令和5年6月13日(火)に5年間にわたる仮設建物での生活を終え、無事新施設に引っ越しをいたしました。当初心配しておりました生活環境の変化による子ども達たちの心身の乱れもほとんど見られず、新たな環境のもとで毎日楽しく元気に過ごしております。

新施設には、ボルタリングや屋内プール、園庭などが新たに整備されました。建物というハードウェアが更新・充実されたことを励みに職員一同、力を合わせて、子ども達の志向や生活課題に応じた日中活動・余暇活動の更なる充実を図りながら、子ども達が安全で安心して暮らせる施設、笑顔あふれる施設にしていきたいと思います。また引っ越しを機に、短期入所の定員を8名から10名と2名増員し、地域で生活している障害児とその保護者の皆様への支援をより一層充実してまいるとともに、地域交流室の貸し出しなどを通じて、近隣住民の皆様にも開かれた施設になるよう取り組んでまいります。

引っ越し後も、仮設建物の取り壊し撤去とその跡地のグランド整備に伴い、しばらく工事が続きます。近隣住民の皆様には引き続きご不便、ご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが、ご理解とご支援を賜りますよう、重ねてお願い申し上げますとともに、今後とも東村山福祉園の子ども達の成長を温かく見守っていただければ幸いです。





とうきょうとひがしむらやまふくしえん ほんせつたてものしゅんこうしき かいさい 東京都東村山福祉園の本設建物竣工式を開催しました

れいわ ねん がつ にち かよう たいあんきちじつ とうきょうとひがしむらやまふくしえんほんせつたてもの しゅんこうしき と
令和5年5月16日（火）の大安吉日に、東京都東村山福祉園本設建物の竣工式が執り
おこな 行われました。当日は、前日の雨の影響もなく晴天の中120名を超える方々をお迎えし
ました。

しきてん では、さとうともひでふくしほけんきょくちよう しきじ こいけとちじ しんしせつ
式典では、佐藤智秀福祉保健局長による式辞があり、小池都知事からは、新施設につい
て「一人ひとりの職員がどのように子ども達に接し、支援していききたいか、その思いが形
になった場所」という言葉とともに、新施設で生活する児童へむけた応援のビデオメッセ
ージも放映されました。その後、渡辺尚東村山市長及び内山都議会厚生委員長からの祝辞に
引き続き、福祉保健局長、東村山市長、東京都社会福祉事業団の山岸徳男理事長の3名に
よるテープカットを行いました。式典終了後は内覧会（施設見学会）を実施し、多くの方
に新施設をご覧いただきました。



ほんせつたてもの あんない 本設建物のご案内



ほんせつたてもの せいかつとう しむ かつどうとう いりょうとう こうせい せいかつとう
本設建物は、生活棟、事務・活動棟、医療棟の3ブロックで構成されています。生活棟で
は2階建ての建物が2棟と平屋建ての建物が1棟あり、ユニット数はこれまでの8ユニット
制から10ユニット制へと小規模化されています。新たなユニットとして「わかばユニット」
「そらユニット」が加わり、これまで以上に、子ども達の年齢・性別・障害特性に応じた
ユニット編成をきめ細かく行うことができるようになりました。ユニット内は完全個室と
なっていて、居室内にはこれまでなかったテレビスペースのある収納設備も設けておりま
す。みんなで過ごすデイルームには床暖房も整備されており、光庭からの間接照明も入り、
寒い時期も快適に過ごすことができるよう工夫しています。屋外には、ブランコ、滑り台、
ロッキング遊具のある「わくわくひろば」と、専用の散歩スペースとして「とことこのみち」
を設け、子ども達が安全に遊ぶことができる場所になっています。





ユニット玄関



居室



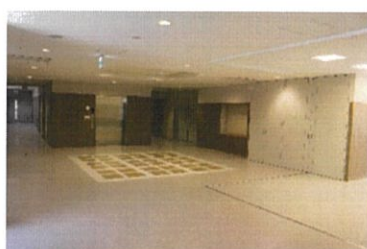
デイルーム

次に、事務・活動棟では、体育館・活動室・心理療室・セラピー室・スヌーズレン室・プール・ボウリング等、様々な活動や体験ができるスペースの他、2階には自立活動室「ぱんだ」「こあら」を設け、宿泊訓練や親子宿泊等ができるようになっています。

医療棟では診察室・検査室・薬局・歯科治療室等、子ども達の健康管理、治療等に必要の設備を整えました。このように新しい建物では東村山福祉園をご利用される方が、より快適に、楽しくすごすことができるような設備をしっかりと整えております。今後、この設備を有効に活用した園運営をすすめてまいりますので、ご支援ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。



ホール



エントランス



プール



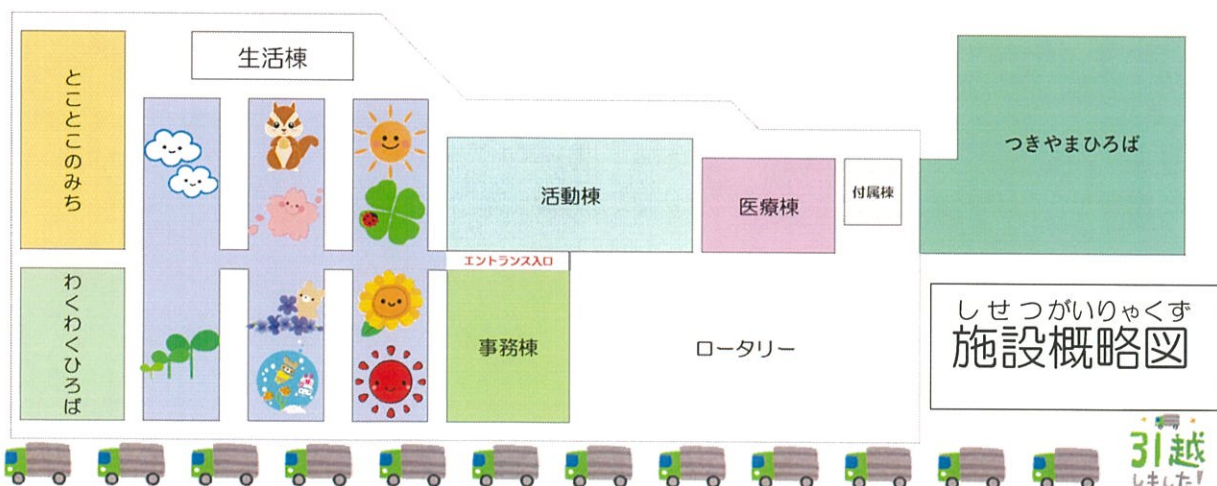
とことこのみち



スヌーズレン室



わくわくひろば





壁面装飾で季節を感じています

今年は本設建物への引っ越しがあり、のびのびたいむの活動は例年より遅い7月からのスタートとなりました。子ども達は新しい建物に戸惑いながらも、徐々に活動に慣れてきました。活動ではトランポリンやボールプールなどで身体を動かしたり、様々な玩具で遊んだりしています。また活動を通じて壁面製作を行っています。今回の壁面は、夏らしいパイナップルにしました。絵の具を塗ったり、切った折り紙を貼り、さらにサングラスや口のパーツを付け、可愛いパイナップルが出来あがりました。

更に、別の活動時間には手形足形アートの壁面も製作しました。手や足に絵の具を塗ると、くすぐったい様子を見せたり、嬉しそうに笑顔を見せてくれたりと、製作活動を楽しんでくれました。壁面は、エントランスホールから右側の廊下に掲示しています。ご来園の際は、少しでも足を運んでご覧いただけると嬉しいです。



綺麗なお花に美味しい野菜いつもありがとうございます



東村山福祉園では、子ども達が少しでも華やかで楽しい雰囲気となるよう、本設建物に移ってからもガーデニングボランティアの方が活躍してくれています。これまではお花が中心でしたが、園の畑もできたことから、夏野菜のトマトやキュウリ等も育てていただき、子ども達は散歩を兼ねて収穫体験をすることができ、採れたてのトマトを美味しく召し上がっていました。今年は例年以上に猛暑の中の作業となり大変ですが、職員・子ども達一同感謝しております。これからもよろしくお願いいたします。

